地域医療により大きく貢献!!

社会医療法人財団　池友会
Fukuoka Wajiro Hospital
福岡和白病院

いのち、痛みに全力

第27号
平成23年 春

CONTENTS

2・3 心臓・脳・血管センター長 インタビュー
4・5 新入医師・研修医紹介
6・7 TOPICS
8 あたまの体操／広報室から

福岡和白病院創成期から、心臓・脳・血管センター開設に思いを馳せて

心臓・脳・血管センター長
岡 崎 幸 生

2011 年 4 月 1 日、福岡和白病院に赴任いたしました岡崎幸生と申します。前任は佐賀大学医学部胸部心臓血管外科准教授でした。私のプロフィールでもお気付きのように 1989 年 1 月から 1991 年 3 月まで福岡和白病院の創世記に当院に勤務させていただいておりました。今回赴任にあたり、福岡和白病院創成期、福岡和白病院心臓血管外科創成期、福岡和白病院心・脳・血管センター開設への私の思いを述べさせていただきます。

福岡和白病院創成期

1989 年、産業医科大学第２外科吉松博先生（当院呼吸器外科部長吉松隆先生のお父様）の御高配で、福岡和白病院に赴任させていただいた当時、当院外科は、赤岩道夫先生と鶴崎直邦先生と私の３名でした。大先輩の先生方お二人と若輩ものの私だけでしたので、必然的に毎日当直でした。すべての手術でせっせと麻酔をかけさせていただき術者の位置に立って赤岩先生、鶴崎先生をお待ちし、ほぼすべての症例で術者をさせていただきました。若輩者の私が執刀することで患者さんに迷惑をおかけすることがないよう素晴らしい御指導を頂き、切磋琢磨し地域医療・救急医療に貢献することができました。やがて正久康彦先生（現：新行橋病院院長）や濱田正勝先生（現：当院心臓血管外科部長）が外科の仲間に加わりました。当時は海ノ中道で重大事故発生も多く、重症外傷救命の手術・術後管理に皆で取り組みました。事務当直の皆さんも救急対応の応援をしてくださり、コメディカルスタッフとして、医師、看護師、検査技師等の皆さんとともに、まさにチームとして困難な症例にも素晴らしい対応をすることができました。

福岡和白病院心臓血管外科創成期

1989 年、私が当院赴任中に心臓血管外科も開設されました。佐賀医科大学胸部外科から小迫幸男先生（現：新行橋病院心臓血管外科部長）が当院へ赴任され私も心臓外科チームの一員に加えていただき手術にも第１例目から参加させていただきました。当時佐賀医科大学胸部外科教授の伊藤翼先生（現:当院病院長）が手術のたびに来られ素晴らしい手術をされ感動しました。これが私の人生の恩師、伊藤翼先生との出会いでした。当時、私も伊藤翼先生の御指導のもと執刀もさせていただきました。産業医科大学第２外科を吉松博先生が退官され、伊藤翼先生の手術、人柄にほれ込み（伊藤翼先生とお酒を飲んで盛り上がって決まったという噂もありますが）、1991 年、福岡和白病院を辞し佐賀医科大学胸部外科チームの一員に加えていただきました。この時、創設者の蒲池眞澄先生から、福岡和白病院に残るよう強く勧めていただきましたが、武者修業しもっともっと役に立つ人間になって帰ってきますと話したことが昨日のことのようです。

岡崎幸生 プロフィール

資格
医学博士
外科専門医、外科指導医、心臓血管外科専門医、
心臓血管外科修練指導医、胸部外科指導医、
循環器専門医、臨床研修指導医、産業医

略歴
1985 年 産業医科大学卒業（2期生）
1985 年 産業医科大学第2外科研修医
1986 年 静岡赤十字病院外科
1987 年 産業医科大学第2外科専修医
1988 年 産業医科大学第2外科助手
1989 年 福岡和白病院外科
1991 年 佐賀医科大学胸部外科助手
1992 年 古賀病院心臓血管外科部長
1995 年 米国クリーブランドクリニック医用工学研究員
1997 年 佐賀医科大学胸部外科助手
2000 年 佐賀医科大学胸部外科講師
2006 年 佐賀大学医学部胸部心臓血管外科助教授／准教授

趣味
マリンスポーツ（4級船舶免許）、バレーボール（学生時代から）、
テニス（初心者）、ゴルフ（これから始めたい!）、
陶芸（佐賀の陶芸家の先生の弟子?）、日本刀鑑賞（肥前刀研究会）、
サクソフォーン（ジャズ大好き初心者）

Principles

患者さんが自分の家族ならどうするかと自問自答しつつ誠心誠意手術に励んでおります。冠動脈バイパス術、弁膜症手術、大動脈外科、心不全外科治療などすべてに対応できるよう切磋琢磨しております。

福岡和白病院心臓・脳・血管センター開設

2011 年、心臓・脳・血管センターが開設されます。近年、メタボリック症候群がクローズアップされています。2010/2011 年版の最新の国民衛生の動向によりますと、日本人の主要死因は、１位は悪性新生物（30.1％）ですが、２位は心疾患（16.0％）、３位は脳血管疾患（12.3％）です。心疾患の内訳は、血管の動脈硬化による虚血性心疾患（心筋梗塞等）が主たる原因です。また脳血管疾患はまさに血管の異常です。即ち、全身の血管病がわれわれの身体をむしばんでいるのです。脳梗塞の原因となる頚動脈に動脈硬化の異常があると、約半数で冠動脈（心臓を栄養する血管）にも異常があり、狭心症や心筋梗塞をきたして命にかかわる危険に瀕しているという研究報告もあります。即ち、心臓だけ、あるいは脳だけを診ていては、血管に異常をきたした患者さんの他の異常を見逃しかねません。そこで、当院ハートセンター長の齊藤太郎先生が、最初にこの心臓・脳・血管センター構想を打ち立てられました。まさに深謀遠慮の御賢察に感服いたしました。心疾患、脳血管疾患共に、急変が多く、突然死される方も多くおられます。緊急処置、緊急手術を要することも少なくありません。福岡和白病院は、まさに救急医療の先進的施設ですから、心疾患、脳血管疾患の救急対応は、すでに多くの実績がありますが、更に、循環器内科、心臓血管外科、脳神経科（脳血管外科）、放射線科がタッグを組み、素晴らしいチーム医療で地域医療に貢献いたします。さらには、身体に優しい治療を目指すべく、すでに数多くの実績がある心臓カテーテル治療に加え、大動脈瘤のカテーテル治療（ステントグラフト）や頚動脈や脳血管のカテーテル治療、下肢の動脈硬化に対するカテーテル治療など、低侵襲治療を充実させるべく取り組んでおります。それぞれの患者さんの病態は様々ですべてが応用問題です。一例一例丁寧に、カテーテル治療が適切であるか、外科的治療が適切であるか、チームでそれぞれの専門の立場から検討し合議のうえ最善最高の医療を提供していくため日々研鑽し、患者さんの笑顔を心の糧に、さらなる飛躍をチームで成し遂げていきます。御指導御鞭撻のほどどうかよろしくお願い申し上げます。

OUR RULES

ルールその1 患者さんを救命すること
ルールその2 チームの仲間を大切にすること
ルールその3 常に未来を見据え目標も持って行動すること

新入医師紹介

①所属部署
②出身大学
③趣　　味

眼科部長 小山田（おやまだ） 剛（たかし）

①眼科
②福岡大学
③スポーツ

地域に根ざした医療を行ってまいります。
眼科でお困りのことがあればご相談下さい。

小山（こやま） 卓（たく）

①循環器内科
②九州大学
③バイク、釣り

患者さん、スタッフの皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

杉山（すぎやま） 三紀（みき）

①放射線科
②東邦大学
③ビンボー旅行

オーダーを出す臨床医の先生方に頼りにされるような放射線科医を目指してがんばります!!

髙木（たかぎ） 淳（じゅん）

①心臓血管外科
②佐賀大学
③ドライブ

昨年まで東京にいましたが、九州弁を話せる職場でほっとしています。笑顔で精一杯がんばります!

先成（せんなり） 崇（たかし）

①整形外科
②愛知医科大学
③競馬、サイクリング

岐阜より遠路はるばるやってきました。
新天地・和白病院での研修をがんばっていきたいと思います!!

新入研修医紹介

①出身大学
②趣　　味

井戸川（いどがわ） 友樹（ともき）

①宮崎大学
②サッカー、
体を動かすこと

立派な医師になれるよう、一日一日精一杯頑張りたいと思います。患者さんに優しく、自分に厳しくをモットーに頑張ります。

岩﨑（いわさき） 秀治（しゅうじ）

①鳥取大学
②野球、少林寺拳法

一日でも早く、少しでも皆様の役に立てるよう努力したいと思います。

蛭崎（えびすざき） 泰人（やすと）

①福岡大学
②水泳、読書

研修医として、これから2年間お世話になります。患者さんから安心して頼って頂けるような医者になれるよう頑張りたいと思います。

岡元（おかもと） 寿樹（かずき）

①近畿大学
②魚釣り、スポーツ

社会人一年目ということもあり、いろいろ迷惑をかけると思いますが、一生懸命努力します。よろしくお願いします。

金田（かねだ） 明大（あきひろ）

①長崎大学
②ロードバイク

先生方から多くの知識・技術を吸収したいと思ってます。ご指導よろしくお願いします。

名越（なごし） 怜子（れいこ）

①宮崎大学
②映画、旅行

社会人1年目ということもあり、ご迷惑をおかけすると思いますが、皆様のご指導を受け止めて精一杯成長したいと思います。

山田（やまだ） 康正（こうせい）

①福岡大学
②野球、スポーツ観戦、
演劇観賞

日々努力し、向上心を常に持ち、謙虚さを忘れず、自分の理想とする医師像に一歩でも近づいていけるよう頑張ります。

入職式

福岡和白病院の「平成23年度入職式」は新年度を迎えた４月１日、病院内の２階大ホールで行われた。研修医７人、看護師74人をはじめ医療技術部、事務部など総勢149人が式に臨み、東日本大震災の犠牲者に黙とうをささげた。伊藤翼院長は「忙しい職場を選んでいただいて感謝します。福岡和白病院は社会医療法人財団として、患者さんのために質の高い医療を目指しています。一緒に頑張りましょう」と歓迎の挨拶。このあと新入職者を代表して看護部の荒木ゆかりさんは「誇りを持って地域医療に貢献したい」と決意を述べた。

東日本大震災で医療支援

３月11日、東北関東地方を襲った巨大地震の医療支援として福岡和白病院では冨岡譲二副院長をはじめとする災害派遣医療チームを現地に送り医療活動を展開した。

冨岡医師はこれまで国際緊急援助隊員としてスマトラ沖津波災害をはじめ、海外の自然災害発生時に計６度派遣され、外務省から感謝状を贈呈されたばかり。

宮崎県えびの市出身の冨岡医師は「小学生の時、えびの地震を体験して“世界中いつでもどこでもだれでも困った人がいたら助けたい“と思うようになった」とドクターを志した理由を説明。「これからも初心忘れず頑張りたい」と話した。

提供：山形新聞社（●月●日 山形新聞掲載）

写真左端 冨岡医師

増築工事のご案内

PETクリニック前の駐車場として利用しておりました場所に４階建ての新病棟を増築しております。増築の目的は３ページの岡崎先生の記事をご覧下さい。

騒音や振動などを始め、患者様及び地域の方々にはご迷惑をお掛けする点が多々ありますが、ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

立体駐車場完成

２月中旬に立体駐車場が完成致しました。約300台の駐車が可能であり、駐車スペースの問題に対して大きな効果が期待できるものと考えております。

またそれに伴いまして、立体駐車場がある駐車場を第１駐車場、病院に隣接している駐車場を第２駐車場と名称変更しております。ご確認を宜しくお願い致します。

新入職看護師オリエンテーション

看護理念である「確かな知識と技術」、「豊かな感性」持った看護師への第一歩として、新入職看護師に対して、入職後約１週間の全体オリエンテーションを行っております。看護学校で学んだことを、今後の看護業務に充分に発揮できるように先輩看護師を始め、院内のスタッフが協力し指導しています。『心の通い合う看護へ向けて、ひとりひとりとコミュニケーション』を大切にしていきます。

か・ん・た・ん トレーニング

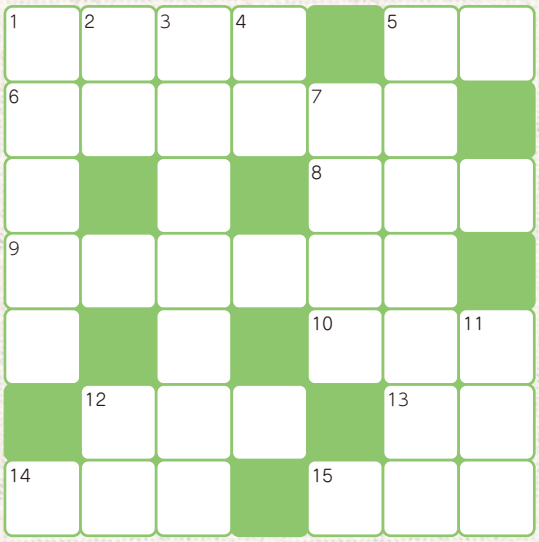
あたまの体操 クロスワードパズル

タテのカギ

1．リハビリスタッフで、ＰＴは「理学一士」。ＯＴは「作業一士」
2．自分の希望を達するための手がかり。縁故。てづる。「一を頼って就職する」
3．スポーツで勝つためには、「－」をしっかりと分析することも大切である
4．当院の「一課」は受付、会計などの業務を行っています。
5．内視鏡の一種である「－」を用いた手術が発達し、開腹せずに負担の少ない治療が可能になりました
7．生まれ育った土地。ふるさと。
11．シャトー、ペトリュス、ドン ペリニヨン、オパス・ワンなど有名
12．余ったひまな時間。仕事の合間などの自由に使える時間

ヨコのカギ

1．第一駐車場に「－駐車場」が建ちました
5．笑う門には一が来る
6．４月はダイヤ改正で「－」が変更されます
8．「－」をリサイクルすることで製紙用チップ、燃料用・ボード用チップとして利用できます
9．毎月最初の来院時には「－」を提示して下さい
10．泳げない人の遊泳補助や水難救助の際に使用します
12．源氏と平家の「屋島の戦い」にて、平家が立てた扇の的を、見事射落としたことで有名な源氏方の武士「那須一」
13．「一が回る」「一をさます」「二日一」「船一」
14．多くの新卒者が入職し、「－」の活躍・成長が楽しみ
15．２人の人物が呼吸まで合わせるように共に行動している様。「一の呼吸」



解答はページ下段に掲載しています。

広報室から

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された地域の皆様ならびに関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

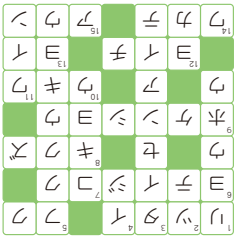
皆さんは防災対策をどのくらいしていますか？報道等を見て食料や水などを準備された方もいるかもしれません。しかし、防災対策とは物品を準備すればそれでお仕舞いというわけではありません。日常的に災害が起こった際の対応を考えておくことが重要です。今回の地震のように、昼間の場合は家族がバラバラで被災し、避難場所も当然別々になります。その後、どのようにしてお互いの安否を確認するかなど多くのことを想定し、家族で共有しておくことは大切でしょう。また、大きな災害になればなるほど、地域での取り組みというのも重要でしょう。まずは各々が心構えをしっかりしておくことこそが防災対策の基本になるのではないでしょうか。

基本理念

手には**技術**、
頭には**知識**、
患者様には**愛**を

基本方針

1. 高度医療　学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備整備の拡充に努めます。
2. チーム医療　患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
3. 地域医療　いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療・福祉施設と密接な連携を推進します。



■クロスワードの答え

病院機能評価認定　臨床研修病院

社会医療法人財団　池友会

福岡和白病院

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目2-75

TEL.092-608-0001

E-mail:info@f-wajiro.biz　http://www.f-wajiro.biz